

# まちみらい ニュース News

Vol.47

編集 (財)まちみらい千代田  
〒101-0054 千代田区神田錦町3-21  
ちよだプラットフォームスクエア4階  
TEL3233-7555(代) FAX3233-7557  
http://www.chiyoda-days.jp



## 千代田ビジネス大賞 3月18日に表彰企業の発表と表彰式

元気でユニークな企業が勢ぞろい

今年度からまちみらい千代田の新たな事業として始まった「千代田ビジネス大賞」。千代田区内の特徴ある企業を表彰するというこの事業には、昨年10月末の締め切りまでに59の企業からエントリーがありました。

まちみらいニュースでも3回にわたってエントリー企業を紹介しましたが、二次審査に残った50社はどれもユニークな製品やサービスを展開していたり、特徴ある取り組みをしていたりと、「百年に一度」といわれる不況の中でも元気に頑張っている企業ばかりでした。

その中から「第一回千代田ビジネス大賞」と「優秀賞」に選ばれた企業の発表と表彰式を3月18日に開催します。

当日は、各賞に選ばれた企業の表彰や、二次審査に残った全50社の企業紹介のほか、エントリー企業同士の交流を図る企画も予定しています。

◆表彰式(表彰企業の発表)  
日時 3月18日(水)午後5時  
会場 霞が関ナレッジスクエア(霞が関3-2-1 霞が

関コモンゲート ショップ& レストラン西館3階)

ユニーク部門に14社、業種別では卸売・小売業が最多

二次審査に残った50社のうち最もエントリーの多かったのはユニーク部門(14社)でした。

自由部門の3社はそれぞれ「社員のやる気と意欲を育てる経営」「人づくり」「理念実行」を特性として応募しており、その企業で働く人のやる気にかかわる部分をアピールしている点が特徴的でした。

【部門別エントリー企業数】

ユニーク部門	14社
環境貢献部門	8社

### 千代田まちづくりサポート

### 3月7日に活動成果発表会

市民によるまちづくり活動を応援する「千代田まちづくりサポート」では、今年度の助成を受けた全10グループによる活動成果発表会を開催します。

市民による野外音楽ライブ、外濠の魅力を伝えるエコボートツアー、橋の景観を再発見するウォーキングなど、助成グループの1年間を通しての活動報告や、さらなる飛躍に向けた各団体の意気込みが発表されます。

また当日は、審査員と参加団体が、顕著な成果をあげたグループに投票し、「サポート大賞」を決定します。

来年度の申請を考慮している方は必見!是非「見学」(入場無料)

この発表会とはなただもご覧いただけます。市民活動によるま



▶昨年度の成果発表会の様子

・神田フェーダー・ニューラル(2)  
・ヘルプス!(2)  
・NPO法人ちきゅう市民クラブ(1)  
・NPO法人WELLS新木場(1)  
・日本の農業に一生を賭ける!学生委員会「SOLA」(トライアル)  
(カッコ内は一般部門の助成回数またはトライアル部門)



まちサポキャラクター「千代助」

### JR秋葉原駅にパンフレットスタンド設置

秋葉原タウンマネジメント(秋葉原TMO)では、JR秋葉原駅の協力により、電気街口改札前にパンフレットスタンドを設置しました。秋葉原TMOのAkiba Smile(清掃)事業やイベント・観光・ショップ情報など、魅力的な秋葉原情報をたっぷり用意しています。また、区と連携し「広報千代田」をはじめとする公共サービス情報も提供します。ぜひ活用ください。

問合せ 秋葉原タウンマネジメント(株)  
(☎6383-3033)  
info@akibatmo.jp



### 出世不動通り商店街の植木市

3月1日〜18日・お買い物で引換券

3月1日(日)〜3月18日(水)のイベント期間中に出世不動通り商店街で買い物をする時、植木の引換券がもらえます。

#### ◆植木の引き換え◆

日時 3月19日(木)午前10時  
場所 出世不動尊前(内神田2-6-9)当日は、甘酒のサービスもあります。

問合せ 出世不動通り商店会  
(☎3256-0880)

※都合により一部内容が変更されることがあります。

※このイベントは、賑わいまちづくり支援事業として区が一部を補助しています。

商店街の支援事業制度については、お気軽にお問い合わせください。

問合せ 商工振興グループ  
(☎3233-7558直通)



▶春の香りがただよう引換え会場(昨年度)

### 神田雪だるまフェアで 靖国通りに巨大雪だるま27体が出現



▲今年の干支をかたどった「丑だるま」

1月16日(金)〜18日(日)に、神田雪だるまフェアが開催されました。会場となった靖国通り沿いの歩道には、今年の干支である「丑」をかたどった作品や、明るい未来への希望を表す「鳥」をモチーフにした作品など、合計27体の巨大雪だるまが作られました。道行く人たちは、手の込んだ細工が施された大きな雪だるま一本ずつに足を止めて見入っていました。(取材 商工振興グループ)



光都東京LIGHTOPPIA2008

年末の都心に光のやすらぎ

12月19日(金)～28日(日)までの間、丸の内・有楽町・大手町周辺を舞台として「光都東京LIGHTOPPIA2008」が開催されました。



日比谷濠「雪月花」

このイベントは、照明デザイナー石井幹子(いしいもとこ)氏をエグゼクティブ・アドバイザーにむかえ、「地球・環境・平和」のコンセプトのもと、人と地球にやさしい多様な光の世界を展開するもので、開催期間中、会場となった有楽町・大手町・丸の内の夜は、光のゆらめき・やすらぎ・ときめきに包み込まれました。

来場者総数(主催者発表) 225万2000人  
 (取材 文化振興グループ) ※まちみらい千代田は「光都東京LIGHTOPPIA2008」を協賛しました。

まちサポインタビュ⑥ NPO法人ちきゅう市民クラブ

異文化交流を通じてまちづくり人材を養成したい



「ちきゅう市民クラブ」は、国際理解、異文化との交流を通して、これからのまちづくりに必要な人材を育てる活動を行っています。

今回は、麴町小学校での「イラン・イスラム共和国異文化理解ワークショップ」の合同に、(写真)の合同に、会長の千代鳥さん、副会長の三輪さん、事務局長の川島さんにお話を伺いました。

(左から)講師のエラへさん、三輪さん、千代鳥さん、川島さん



活動を始めたくっかけは  
 (千代鳥さんが) バングラデッシュからの留学生だった頃、留学生の交流の場は大学に限られており、これではいけないと  
 愛着をもって住めるまちにするために  
 千代田区では、新築のマンションには、居住者の住民登録や町会への加入をお願いしています。  
 住むからには住民登録をし、町会の一員として地域に参加し、良好なコミュニティを形成することが「安全安心で活気と潤いのあるまち」をつくることにつながるからです。  
 現在、まだ町会に加入していないマンションの管理組合も、ぜひ町会の扉を開いてみてはいかがでしょうか。

「サポート助成を受けて」  
 (昨年のトライアル部門に引き続き)今年度は助成2年目となり、他の助成団体とのネットワークも出てきました。さらにネットワークを広げ、お互い協働できるようにしたいです。  
 また12月の区民ホールでのイラン大使夫人による文化フォーラムでは、一般区民の活動の課題は  
 参加者や会員数をもっと増やしたいです。  
 今後の活動は  
 紹介できる国をもっと増やして、アジア・中東地域に関心を持ってもらいたいと思っています。誤解されていることも多いので、現地の方による正確な情報を伝えたいです。私たちの活動に参加したことをきっかけに、外交官などが育つといいですね。  
 ちきゅう市民クラブ  
 ☎3579-3146 (川島)  
 URL: http://chikyushinin.world.coocan.jp/

**マンション無料相談会 毎月第3水曜日午後開催**

時間 午後3時～5時  
 場所 まちみらい千代田会議室(神田錦町3-21 ちよだプラットフォームスクウェア4階)  
 協力 千代田マンション交流会  
 問合せ 居住支援グループ(☎3233-3223直通)

---

**千代田マンション交流会 ホームページを開設**

千代田マンション交流会では新たにホームページを開設しました。マンション管理に役立つ情報を随時更新中です。下記URLより、ぜひご覧ください。

URL: http://www10.ocn.ne.jp/~cmk2008/

分譲マンションのQ&A Vol.25 マンションのコミュニティ③



2回にわたってマンションのコミュニティについてお話ししました。今回は、マンション生活に欠かすことのできないもう一つのコミュニティ「地域(町会)との交流」についてお話しします。

マンションと地域(町会)の「コミュニティ」  
 マンションも地域の「一員」

突然、町会と協力し合って生活していかねばなりません。「マンションに住んでいるから町会は関係ない」という考え方や対応は、さまざまな場面で問題となります。たとえば、マンションを建て替える際や大規模修繕工事を行う際など、地域(町会)との関係が良くないと理解が得られず、工事がスムーズに行えないこともあり得ます。また、大災害が起きた際には、マンションも地域(町会)と連携し助け合っていく必要がありますが、非常時に

突然、よく知らない人に協力を求めても(求められても)、なかなかうまくいかないことが多いのではないのでしょうか。日ごろから、マンションや事務所・店舗も含め地域を構成する全ての人達が、お互いに関心を持ち、コミュニケーションをよくしておけば、いざというときにお互いの協力を容易に得ることが出来ます。このような地域は、防犯も良好で、災害時にもお互いに助け合える、結果として「住み良いまち」になっているはず

今やマンションは、多くの人のとって戸建てまでの仮住まいではなく、終の住み家となっています。腰を落着けて住む場所ならば、周囲の人たちや「まち」そのものにも愛着をもって生活したいものです。地域に根付いた快適なマンション生活を送れるように、マンション内はもちろん、マンション同士や地域とのコミュニティを良好にするよう心がけましょう。

問合せ 居住支援グループ (☎3233-3223直通)

助成金の手続きはお済みですか? まちみらい千代田の分譲マンション支援制度

まちみらい千代田では、区内マンションの維持管理および建替え・共同化に関する各種支援制度をご用意しています。

今年度の受付は1月末で終了しましたが、来年度も今年度と同様の助成制度を引き続き実施する予定です。



今年度の申請に間に合わなかった管理組合等のみならず、ぜひ来年度(平成21年度)の申請をご検討ください。

なお、昨年4月以降に申請し、助成金の手続きが完了していない管理組合等は、早めの手続きをお願いいたします。

問合せ 居住支援グループ(☎3233-3223直通)

3月28日にマンション管理セミナー ～管理会社との上手な付き合い方～

(社)高層住宅管理業協会から講師を迎え、マンション管理業者からみたマンション管理の実情と問題点についてご講演いただきます。

日時 3月28日(土) 午前10時～正午  
 場所 千代田区麴町区民館・洋室A、B(麴町2-8)  
 第一部 「千代田区のマンションにおける支援制度の紹介」  
 第二部 「管理会社との上手な付き合い方」  
 第三部 質疑応答  
 参加費 無料 定員 70名(申込順)  
 申込み 住所・氏名・マンション名・電話番号・参加人数をご記入のうえ、ファクシミリ(☎3233-7557)・メール(☐kyojyu@mm-chiyoda.or.jp)または電話(☎3233-3223直通)で居住支援グループへ。